



長かった梅雨が明けましたが、先週から今週にかけては、大雨警報が複数回発令されました。下校ではJRや路線バス、自転車、徒歩通学の子どもたちには、学校宛に、無事に帰宅したことの連絡をしてもらうようにしました。高等部3年生はこれまでの現場実習の帰宅連絡の経験からスムーズに連絡をすることができました。1・2年生は初めてでしたが、マニュアルを参考に連絡をすることができました。「必要な連絡をする」という実践の場となりました。保護者の皆様にはマ・メール等の連絡にご理解いただきありがとうございます。

さて、コロナ禍で始まった今年度でしたが、子どもたちは「新しい生活様式」を習慣とし、この1学期を元気に過ごすことができました。1日も学校を閉じることなく、子どもたちは仲間と一緒に学ぶことができました。緊急事態宣言が明けてからは、少しずつ校外での活動にも取り組みました。

ご家庭での健康管理や感染防止への取り組み、学校の取り組みへのご理解ご協力に、心より感謝申し上げます。

7月の学校の様子

【季節の行事(七夕)】



- ・ いろいろな学部で、七夕飾りを作りました。子どもたちは、短冊に願いを込めました。
- ・ A中では、電飾とビニールを使って、天の川をつくりました。カーテンを閉めて電飾を点けると、とてもきれいな天の川の現れました。訪問教育の友達も参加して、七夕集会も楽しみました。

【学校で収穫したジャガイモを使った料理が給食に出ました】



左:メークイン 13日 ミネストローネ
14日 味噌汁
中:キタアカリ 15日 白花豆と夏野菜のスープ
右:ダンシャク 12日 チンジャオロース

栄養教諭の森脇先生が3種類のジャガイモをビニール袋に入れ、A小を回って、子どもたちに違いを説明しました。子どもたちは、実際に触って形の違いを確認していました。

【稲が大きく育っています】



【水遊びをしました-B小1年】



【高等部の学校公開を行いました】



【B高 ZOOMを活用してクッキーのオンライン販売に挑戦しました】



B高製菓班は、聾学校にクッキー販売を行っています。感染拡大防止から、今学期は ZOOM を使ったオンライン販売に挑戦しました。ZOOM のやりとりで注文を受け付け、注文の数を確認し、一人分ずつセットにして、配達準備をしました。そして、代表の生徒が聾学校に配達しました。準備も大変でしたが、お客様に「ありがとう」と言って受け取っていただき、とてもうれしそうです。

7月20日から、長い夏休みに入ります。いろいろな制約がある中でのお休みとなりますが、充実した夏休みにしてほしいと思います。9月には、笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。